

テニュアトラック教員公募

静岡大学工学部・大学院総合科学技術研究科工学専攻教員（テニュアトラック講師）公募

職名・人員：テニュアトラック講師 1名

所属：学術院工学領域化学バイオ工学系列（工学部化学バイオ工学科・大学院総合科学技術研究科工学専攻化学バイオ工学コース）

専門分野：バイオ応用工学

化学工学を基盤にバイオ応用工学分野に貢献でき、また、重点研究分野（光応用・グリーン科学・カーボンニュートラル科学・情報応用科学）およびそれらの融合分野を推進できる人材を募集する。

雇用・給与・研究支援条件：

- (1) 任期：採用日から5年間（テニュアへの移行については下記（2）を参照のこと）。ただし、産休等の止むを得ない事情が発生した場合は、その期間を10年を超えない範囲で延長することができる。
- (2) テニュアトラック教員の評価：テニュアトラック教員から提出された研究計画書、研究成果報告書の書類審査及び面接等により、研究業績、リーダーシップ・マネジメント能力、外部資金獲得実績、学部生・大学院生への研究教育指導能力等について、次の時期に評価を実施する。
 - ①雇用後1年、2年及び4年を経過する月に研究計画の達成状況の審査を行う。
 - ②雇用後2年6ヶ月を経過する日の翌月に中間評価を行う。
 - ③雇用後4年6ヶ月を超えない月にテニュア審査を行い、審査に合格した講師は、テニュア准教授に採用する。なお、ここでのテニュアは、終身ではなく、定年（現行は65歳）がある。
- (3) 給与：給与は年俸制を適用する。給与と各種手当（扶養手当、管理職等手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外労働手当、深夜労働手当等）は、静岡大学の給与規程に基づき支給される。静岡大学の給与規程（国立大学法人静岡大学年俸制Ⅱ型適用教員給与規程）は <https://www.shizuoka.ac.jp/outline/info/kokai/index.html> から確認のこと。なお、赴任に伴う旅費は、別規程に基づき、支給要件を満たした場合に支給される。
- (4) 研究支援：1年目に、1人当たり350万円のスタートアップ資金と独立した研究スペースを措置する。また、2年目は140万円、3・4・5年目は各70万円の研究資金を措置する（金額は2023年度実績）。
 - ①任期期間中の研究活動に関するエフォートは、70%以上とする。
 - ②着任後、工学部教授の一人がメンターとしてサポートする。
 - ③今後の予算の状況により研究費は変更される場合がある。
- (5) 業務内容：上記専門分野の研究を行うほか、バイオ応用工学関連の実験・実習科目の担当、及び学部・大学院学生の研究指導または研究指導補助を行う。なお、学部授業においては着任時に日本語による授業が可能であること。
- (6) 勤務場所：勤務地は、浜松キャンパス（浜松市中区城北）とする。

応募資格：

2024年4月1日現在において、博士の学位を取得後10年以内であるか、または着任時までに学位取得見込の者であること。

着任時期：2024年4月1日以降できるだけ早い時期

提出書類：

- (1) 指定の応募申請書（履歴、業績リスト、写真添付）【様式1（[Word](#)、[PDF](#)）】
査読つき原著論文には、CiteScore、被引用数、CiteScoreパーセンタイルを明記すること。国際・国内学会での発表、特許、総説、その他に分類して記述すること。また、科学研究費補助金等外部資金獲得状況については代表、分担の別を明記すること。
- (2) これまでの研究の概要（A4サイズ2頁以内）【様式2（[Word](#)、[PDF](#)）】
- (3) 今後5年間の研究計画（A4サイズ2頁以内）【様式3（[Word](#)、[PDF](#)）】

- (4) 教育に対する抱負 (A4 サイズ 1 頁以内) 【様式 4 (Word、PDF)】
- (5) 主要論文 5 編以内 (別刷りまたはコピー)
- (6) 1 名の推薦書または意見を求めることができる方 2 名の氏名と連絡先情報

注 1 上記の様式 1、2、3、4 は、すべて日本語または英語で記述すること。

注 2 上記提出書類の (1) ~ (5) については、書類提出後にこちらから指定する方法に従ってファイルをアップロードして頂きます。「指定する方法」は書類受理後にメールにて連絡致します。書類送付後に、送付した旨を下記メール宛までご一報下さい。

注 3 必要事項が記載された様式 1、2、3、4 を片面印刷し、主要論文、推薦書 (意見を求めることができる方の連絡先情報) とともに下記の宛先に、応募封筒に「テニュアトラック講師応募書類在中」と朱書きした上で、簡易書留で郵送すること。E-mail を用いた書類提出は受けつけない。

応募締切: 2023 年 10 月 20 日 (金) 17 時必着 (日本時間) (書類到着締切り)

選考方法: 選考会議において書類選考の上、2023 年 11 月に面接を行う。海外在住者の方で訪日が難しい方については、オンライン面接を行う。

書類送付先・問合せ先:

〒432-8561 浜松市中区城北 3-5-1

静岡大学大学院総合科学技術研究科工学専攻化学バイオ工学コース

教授 二又 裕之

電話: 053-478-1178

E-mail: futamata.hiroyuki(at)shizuoka.ac.jp (at)は@にご変更ください。

※本領域では、若手研究者の育成を重視し、これから新たな研究の開拓を目指す、将来性のある研究者の応募を期待します。

(付記)

- (1) 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき、男女共同参画や女性教員の採用を推進しています。採用に当たって、業績および人物評価において同等と認められた場合には、女性、外国籍の方あるいは外国で学位を取得した方、障害者を優先します。また、採用における研究業績の審査において、産前、産後休暇または育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。
- (2) 選考の最終段階で候補者になられた方には面接を行う予定ですが、その際の旅費、滞在費は自己負担とします。
- (3) 在職中の教員のグローバル化を促進するために、教授への昇進までに、在外研究の経験を有していることが望まれます。
- (4) 応募書類に含まれる個人情報を選考以外の目的で利用することはいたしません。応募書類 (電子媒体を含む) は、採用決定後、当方にて廃棄し返却はいたしません。

<静岡大学における男女共同参画の推進>

静岡大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

本学では、子育てや介護に関して様々な支援制度を設けております。詳細は男女共同参画推進室 Web サイト (<https://www.sankaku.shizuoka.ac.jp/>) をご覧いただくか、男女共同参画推進室

(takenoko(at)adb.shizuoka.ac.jp (at)は@にご変更ください。) までお問合せください。